

事例11

< 事例概要 >

- ①80 歳代、前立腺肥大に対し、経尿道的レーザー前立腺切除術後の入院患者。
- ②術後覚醒不良の原因検索目的の検査。
- ③検査室へ提出された動脈血液ガス分析検査の結果はpH 6.86 と表示されたが、 PaCO_2 、 HCO_3^- 、BEの検査結果は表示されなかった。検査値を把握した担当医はアシデミアがあることは認識していたが、 PaCO_2 、 HCO_3^- 、BE の値が不明であるため原因を推定できなかった。検査機器には「値が異常高値の場合、表示されない」という特性があったが臨床検査技師は知らなかった。
- ④術後約 15 時間半後（パニック値検出より約11 時間半後）に死亡。
- ⑤死因は、術後 CO_2 ナルコーシスに伴い、呼吸抑制や血圧低下が生じたことによる心不全。死亡時画像診断（Ai） 無、解剖有。